

令和6年度厚木市当初予算 主要事業

学校給食費無償化

未来を担う子どもたちの食の環境を社会全体で支えるとともに、保護者の皆様の教育に関する経済的な負担の軽減を図ることを目的として、令和6年4月から学校給食費の無償化を実施します。

• 学校給食事業特別会計繰出金 <<新規>>

記者会見

【学校給食課】（799,958千円）

一般会計から学校給食事業特別会計（令和6年度新規設置）に学校給食用食材調達に係る経費を繰り出します。

無償化分 : 663,699千円

就学援助分 : 127,371千円

地場農産物分 : 8,888千円

※ 無償化による児童・生徒1人当たりの軽減額

小学生：単価270円×実施予定回数187回＝50,490円

中学生：単価330円×実施予定回数165回＝54,450円

問合せ先：課長 井出 電話：046-225-2669

• 小中学校学校給食費相当額助成事業費 <<新規>>

記者会見

【学校給食課】（42,692千円）

学校給食費無償化の実施に伴い、市立小・中学校に通う食物アレルギー等の事情で給食の提供を受けることができない児童・生徒、私立小・中学校在学者等の保護者に対し、厚木市立小・中学校の学校給食費相当額を上限として給付します。

問合せ先：課長 井出 電話：046-225-2669

体育館冷暖房設備設置

- 小学校体育館冷暖房設備設置事業費 <<新規>> 3,179千円 記者会見
- 中学校体育館冷暖房設備設置事業費 <<新規>> 20,537千円 記者会見

【教育施設課】 23,716千円

安心・安全で快適な教育環境を確保するとともに、避難所としての機能強化を図るため、令和6年度から令和8年度までの3年間を目標に、市立小・中学校の体育館へ冷暖房設備を設置します。

※ 令和6年度設置校 小学校3校 中学校11校 合計14校

問合せ先：課長 坂部 電話：046-225-2605

「子育て・教育で選ばれるまち」の実現

- 放課後児童クラブ運営事業費 <拡大> (国庫等補助事業)

【こども育成課】 (428,751千円)

放課後児童クラブの待機児童を解消するため、場所と人の確保に取り組み、量と質の両面から受入体制の充実を図ります。

問合せ先：課長 内田 電話：046-225-2253

- 幼稚園教諭等雇用サポート事業補助金 <<新規>>

【こども育成課】 (12,750千円)

幼稚園教諭等の人材を確保するため、幼稚園等を設置する学校法人等に対し、雇用に係る費用の一部を補助します。

※ 補助上限額：75万円

問合せ先：課長 内田 電話：046-225-2253

- 幼保小連携推進事業費 <<新規>>

【こども育成課】 (215千円)

義務教育開始前後の児童が、学校生活に円滑になじむことができるよう、幼稚園、保育所及び小学校の関係者が連携し組織的に支える体制づくりを行います。

問合せ先：課長 内田 電話：046-225-2253

• **民間保育所運営費補助金 <拡大> (国庫等補助事業)**

【保育課】 (657,330千円)

民間保育施設を運営する社会福祉法人等への補助金について、保育士用の宿舍を借り上げるために必要な費用の補助を新たに追加します。

※ 補助上限額：保育士1人当たり月額46,500円

問合せ先：課長 松本 電話：046-225-2235

• **保育士等就労応援給付金 <拡大>**

【記者会見】

【保育課】 (132,320千円)

市内の保育施設（認可保育所、小規模保育施設）で就労する保育士等に対する給付金について、更なる処遇改善のため金額を増額するとともに、非常勤保育士も一部対象に加え、制度を拡充します。

※ 給付額

常勤：年額6万円→勤務年数に応じて年額15万円～50万円

非常勤：支給対象外→年額3万円

問合せ先：課長 松本 電話：046-225-2235

• **児童虐待対策事業費 <拡大> (国庫等補助事業)**

【家庭相談課】 (67,032千円)

子ども及び妊産婦への情報の提供、相談への対応、調査及び指導を行うとともに、児童虐待の防止やヤングケアラーの早期発見及び支援を行います。

※ 母子保健と児童福祉の一体的な相談支援を行う、こども家庭センターを設置。

問合せ先：課長 吉富 電話：046-225-2927

• **母子支援事業費 <拡大> (国庫等補助事業)**

【健康づくり課】 (50,495千円)

妊娠判定検査の初回受診料について、低所得者への補助（上限1万円）を開始するとともに、産院への通所型と宿泊型で実施している産後ケアについて、新たに居宅訪問型を追加します。

問合せ先：課長 益子 電話：046-225-2205

• 睡眠教育推進事業費 <新規>

記者会見

【教育指導課】（701千円）

モデル校において、アプリを活用した睡眠・朝食状況調査の結果を基に、睡眠の観点を加えた指導を新たに実施することにより、子どもの基本的な生活習慣の育成や学校生活の充実を図ります。

問合せ先：課長 倉持 電話：046-225-2666

• 北小学校施設整備事業費 <新規>

【教育施設課】（102,184千円）

老朽化が進んだ北小学校南棟校舎の建て替え整備に係る基本設計、実施設計等を進めます。

問合せ先：教育施設整備担当課長 齋藤 電話：046-225-2547

• 中学校特別教室冷暖房設備設置事業費 <新規>

【教育施設課】（6,089千円）

令和6年度から令和8年度までの3年間を目標に、中学校の特別教室へ冷暖房設備を設置します。

※ 令和6年度設置校 5校41室

※ 小学校は、建て替え予定の2校を除く21校が令和6年度中に設置完了予定。

問合せ先：課長 坂部 電話：046-225-2605

「福祉の充実による住みやすいまち」の実現

• 参加支援事業費 <新規>（国庫等補助事業）

※ 重層的支援体制整備事業 【福祉総務課】（4,437千円）

社会にうまく適応できない、障がいが疑われるが要件に該当しない、ひきこもりの状態にある等、制度の狭間にある個別ニーズに対応するための専門相談員を配置し、支援対象者やその世帯に伴走型の支援を行うとともに、地域の社会資源との間の調整を行い、多様な社会参加の実現を図ります。

問合せ先：課長 永井 電話：046-225-2206

・ **生活困窮者支援等のための地域づくり事業費** <<新規>> (国庫補助事業)

※ **重層的支援体制整備事業** 【福祉総務課】 (940千円)

地域住民のニーズ・生活課題の把握、市民主体の活動支援・情報発信、地域コミュニティを形成する居場所づくり、福祉関係団体等の担い手が連携する仕組みづくりを行うことを通じて、身近な地域における交流、参加及び学びの機会をコーディネートすることで、住民同士の顔の見える地域づくりに取り組みます。

問合せ先：課長 永井 電話：046-225-2206

※ 重層的支援体制整備事業とは、地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を整備するため、①相談支援、②参加支援、③地域づくり事業に向けた支援を一体的に実施する枠組みのこと。

・ **日常生活用具給付等事業費** <拡大>

記者会見

【介護福祉課】 (16,585千円)

補聴器購入の助成額を拡大し、生活利便性を高め、在宅での自立した生活を支援します。

※ 対象者：75歳以上在宅の高齢者

補聴器購入助成限度額の拡大：1万円→2万円

問合せ先：課長 鈴木 電話：046-225-2396

・ **介護職員キャリアアップ等支援事業補助金** <拡大>

【介護福祉課】 (41,300千円)

介護事業所に対し、介護職員の人材確保、研修費等の経費を補助していましたが、新たに職場環境の整備等に関する費用についても、補助対象項目に追加します。

※ 1法人10万円～50万円程度の補助額増を想定

問合せ先：課長 鈴木 電話：046-225-2396

・ **高齢者外出支援事業費** <拡大>

記者会見

【地域包括ケア推進課】 (119,365千円)

高齢者バス割引乗車券「かなちゃん手形」1年券の助成額を拡大するとともに、高齢者タクシー利用券を交付し、社会参加や生きがいづくりを支援します。

※ かなちゃん手形助成 1年券7,800円 (自己負担3,000円)

半年券3,900円 (自己負担2,000円)

高齢者タクシー利用助成 19,200円 (400円×48枚)

問合せ先：課長 小島 電話：046-225-2068

・ 外出支援担い手育成事業費 <<新規>>

【地域包括ケア推進課】（318千円）

高齢者や障がい者等の移動支援の新たな担い手を対象に、移動支援を安全に行う上で必要な運転や介助に関する知識・技術を学ぶ講習会を開催します。

問合せ先：課長 小島 電話：046-225-2068

・ 障害者雇用奨励交付金 <拡大>

【産業振興課】（8,175千円）

市内中小企業等が障がい者を雇用した際の奨励金を拡充し、障がい者の雇用促進と就労機会の拡大を進めます。

※ 交付金額

市内在住者：10万円（4万円増額）、市外在住者：5万円

問合せ先：課長 中村 電話：046-225-2807

・ コミュニティ交通運行管理事業補助金 <拡大>

【都市計画課】（4,750千円）

地域に密着したコミュニティ交通を推進するため、これまでの菟野地区に加え、地域自らが主体となり運行している森の里地区における運行の支援を行います。

問合せ先：交通政策担当課長 前場 電話：046-225-2407

・ コミュニティ交通導入検討事業費 <継続>

記者会見

【都市計画課】（1,977千円）

コミュニティ交通の導入検討地域において、アンケート調査等を行い、地域特性に適合した運行について検討します。

問合せ先：交通政策担当課長 前場 電話：046-225-2407

「生まれ変わる中心市街地」の実現

・ 本厚木駅北口周辺整備事業費 <拡大>

記者会見

【市街地整備課】（45,583千円）

本市の玄関口である本厚木駅北口駅前広場及び周辺地区の再整備に向けて、再開発準備組合の支援を行うとともに、一体的かつ機能的なデザインにより、全国から憧れを抱かれる街並みの構築に向けた検討を行います。

問合せ先：課長 山口 電話：046-225-2852

「持続可能なあつぎの農業」の実現

- 農業研修者受入農家等支援事業費 <<新規>>

記者会見

【農業政策課】（900千円）

農業で自立を目指す方を研修者として受け入れ、農業技術を指導する農業者に対し交付金を支出することにより、受入農業者の負担軽減を図ります。

問合せ先：都市農業支援担当課長 三橋 電話：046-221-5511

- 大型農産物直売所整備事業補助金 <<新規>>

【農業政策課】（150,000千円）

地産地消を推進し、新鮮で安全かつ安心な農畜産物の安定供給を図るため、営農経済センターの整備事業に要する経費の一部を補助します。

問合せ先：課長 柏木 電話：046-225-2806

「スポーツ・文化芸術・歴史の聖地」の実現

- 市民体力向上推進事業費 <拡大>

【スポーツ推進課】（1,637千円）

令和7年2月1日に迎える市制70周年の記念事業として、老若男女、障がいのあるなしに関わらずあらゆる人たちが同じフィールドで楽しめるスポーツ「モルック」の全国大会の開催が予定されていることから、市民の機運の高揚を図るとともに、スポーツに親しめる機会を拡大する取組を進めます。

問合せ先：課長 田坂 電話：046-225-2686

- スポーツ合宿誘致事業補助金 <<新規>>

記者会見

【スポーツ推進課】（1,500千円）

市内スポーツ施設等を使用し、かつ市内宿泊施設に宿泊し合宿等を行う市外のスポーツ団体や個人に、一人当たり1泊2,000円の補助金を交付します。

問合せ先：課長 田坂 電話：046-225-2686

• **スポーツの聖地計画策定事業費** <<新規>> 記者会見

【スポーツ推進課】（9,240千円）

トップアスリートのプレーが観戦できる「みるスポーツ施設」及び、市民の皆様が快適にプレーでき、各種目の活動拠点となるような「するスポーツ施設」の新規整備やリニューアルについて検討し、整備方針を示す基本構想・基本計画の策定を進めます。

問合せ先：課長 田坂 電話：046-225-2686

• **文化会館リニューアル事業費** <拡大> 記者会見

【文化生涯学習課】（4,465,418千円）

令和7年1月の文化会館リニューアルオープンに向け、天井の補強など安全性の向上を図るとともに、難聴者支援システムの設置や点字ブロックの増設などにより、バリアフリーに配慮した改修工事を進めます。

問合せ先：生涯学習施設担当課長 宮澤 電話：046-225-2443

• **文化芸術発信強化事業費** <拡大>

【文化生涯学習課】（7,800千円）

商業施設などにおいて、発表や鑑賞、体験できる場を創出し、広く市民の皆様が気軽に文化芸術に触れることができる機会を提供します。

問合せ先：課長 能條 電話：046-225-2429

• **全国大会等出場奨励事業費** <<新規>>

【文化生涯学習課】（100千円）

文化芸術に関する国際大会及び全国大会等に出場する市民に対し、奨励金を交付します。

※ 補助額

個人：全国大会5千円以内、国際大会2万円以内

団体：全国大会1～5万円以内、国際大会1～10万円以内

問合せ先：課長 能條 電話：046-225-2429

• **文化推進事業補助金** <拡大>

【文化生涯学習課】（20,000千円）

文化会館のリニューアルオープニング事業を含め、厚木市文化振興財団が行う文化事業に要する経費を補助することで、文化の向上及び振興を図ります。

※ 令和7年度リニューアルオープンイベント開催に向け、債務負担行為（限度額1,000万円）を設定。

問合せ先：課長 能條 電話：046-225-2429

「強い財政力をいかしたまち」の実現

- ・ 長谷南部土地区画整理推進事業費 <<新規>>

記者会見

【まちづくり推進課】（13,010千円）

長谷地区について、土地区画整理組合設立認可に向けて、組合設立準備会への支援を進めます。

問合せ先：課長 深澤 電話：046-225-2770

「時代と市民に寄り添う行政運営」の実現

- ・ 保育所キャッシュレス決済導入事業費 <<新規>>

記者会見

【保育課】（1,402千円）

公立保育所での一時預かり利用料等の徴収について、キャッシュレス決済に対応させることにより、保護者等へのサービス向上に取り組みます。

問合せ先：課長 松本 電話：046-225-2235

「道路交通の円滑化」の実現

- ・ 駐車場・道路交通環境改善事業費 <<新規>>

記者会見

【道路管理課】（12,000千円）

大型トラックの交通量増加に伴う路上駐車問題の解決に向け、駐車場の在り方について検討し、企業活動の環境整備とともに道路交通環境の改善に取り組みます。

問合せ先：国県道調整担当課長 岩崎 電話：046-225-2356

- ・ 水引小野線周辺道路改良事業費 <<新規>>

記者会見

【道路整備課】（10,000千円）

水引小野線及び周辺道路において、交通ネットワークの形成等交通の分散化を図り、スムーズに移動できる道路環境づくりに取り組みます。

問合せ先：幹線道路担当課長 宮内 電話：046-225-2318

・ 公共交通利便性向上事業費 <拡大>

記者会見

【都市計画課】（6,300千円）

路線バスの定時性及び速達性向上のため、市道辻戸室線において、周辺の工業団地に立地する企業の協力を得ながら交通需要マネジメント（TDM）施策による交通混雑緩和に向けた検討を行います。

問合せ先：交通政策担当課長 前場 電話：046-225-2407

・ 街路整備関係 <継続>

記者会見

【道路整備課】（計 1,392,044千円）

環状・放射状都市計画道路の整備を推進し、地域間移動の円滑性や高規格幹線道路へのアクセス利便性の向上を図ります。

※ 厚木環状2号線街路整備事業費	6,000千円（設計）
厚木環状3号線街路整備事業費	603,100千円（工事）
厚木環状3号線交差点整備事業費（継続費）	50,000千円（工事）
本厚木下津古久線街路整備事業費	379,000千円（工事）
本厚木下津古久線街路整備事業費（継続費）	80,000千円（工事）
上今泉岡津古久線街路整備事業費	6,000千円（測量）
酒井長谷線街路整備事業費（継続費）	90,000千円（工事）
街路用地取得事業費	177,944千円（用地購入・補償）

問合せ先：幹線道路担当課長 宮内 電話：046-225-2318
道路用地担当課長 藤野 電話：046-225-2307

「災害から命と暮らしを守り抜くまち」の実現

・ 消防活動用ドローン導入事業費 <<新規>>

記者会見

【警防課】（2,258千円）

各種災害の状況把握や情報収集を上空又は水中から迅速かつ効率的に行うため、新たに消防活動用の水中ドローンを導入します。

問合せ先：課長 加藤 電話：046-223-9363

・ 災害時医療対策事業費 <<新規>>

記者会見

【危機管理課】（7,787千円）

災害時に医療機関が必要とする電力を確保することができるよう、医師会及び歯科医師会に対して発電機等を貸与します。

問合せ先：課長 遠藤 電話：046-225-2196

・ 災害情報収集伝達システム運用事業費 <拡大>

記者会見

【危機管理課】（8,993千円）

SNSや気象データなどから、様々な危機・災害に関する情報をAIでリアルタイムに解析・収集し、リスクを可視化するシステムを新たに導入し、災害時の被害状況把握や緊急時の意思決定、防災・リスクマネジメントに活用します。

※ AI防災危機システム導入：1,733千円

問合せ先：課長 遠藤 電話：046-225-2196

・ 感震ブレーカー整備事業費 <<新規>>

記者会見

【危機管理課】（3,000千円）

大規模地震による停電が復旧した際に、電気機器への通電により起こりうる電気火災のリスクを軽減するため、新たに感震ブレーカーの有償配布を実施します。

※ 1個約3,000円相当に対し、自己負担額500円を予定。

問合せ先：課長 遠藤 電話：046-225-2196

「安心して暮らせる防犯のまち」の実現

・ 地域青パト推進事業補助金 <拡大>

【セーフコミュニティくらし安全課】（4,700千円）

青パトでの自主防犯活動に対する支援を強化するため、活動に係る経費を補助するとともに、新規に青パト車両を導入する団体に対し、青色回転灯などの購入費の一部を補助し、犯罪が起こりにくい環境づくりを推進します。

問合せ先：課長 鈴木 電話：046-225-2867

・ 見守りシステム整備事業費 <<新規>>

記者会見

【セーフコミュニティくらし安全課】(26,600千円)

犯罪の抑止に高い効果がある見守りシステム(防犯カメラ)を児童館、公民館、公園などの公共施設に設置し、更なる地域の防犯力強化を図り、犯罪が起こりにくい環境づくりを推進します。

※ 令和6年度設置予定:70施設(児童館34、保育所4、公民館11、公園21)

問合せ先:課長 鈴木 電話:046-225-2867

カーボンニュートラルの達成や循環型社会の実現など環境分野への取組

・ EV公用車導入関連経費 <<拡大>>

記者会見

【財産管理課】(7,210千円)

2030年度までに全ての公用車を電動化することを目標に、リース更新の時期に合わせて、代替可能な車両について、電気自動車への積極的な転換を進めます。

※ 車両維持管理事業費 1,210千円(軽乗用車1台、軽貨物車11台)

公民館維持補修事業費 6,000千円(EV充電機 公民館11館)

問合せ先:課長 小森谷 電話:046-225-2086

・ 省エネ家電買換え奨励金 <<新規>>

記者会見

【環境政策課】(30,000千円)

家庭における省エネ性能の高い家電への買換えを促進するため、省エネ家電買換え奨励金を創設し、温室効果ガス排出量削減を推進します。

※ 補助率1/2、上限額1台5万円(対象は省エネラベル星4以上のエアコン及び冷蔵庫)

問合せ先:課長 向山 電話:046-225-2756

・ 公共施設脱炭素化推進事業費 <<新規>> (国庫等補助事業)

【環境政策課】(637,852千円)

国の重点対策加速化事業交付金を活用し、カーボンニュートラルの推進のため、新たに公共施設への太陽光発電システム、蓄電池及びLED照明の導入を進めます。

※ 債務負担行為の設定

・ 太陽光発電及び蓄電池の設置(PPA)

限度額 363,883千円(令和7年度~令和26年度)

・ LED照明の導入(ESCO)

限度額 861,173千円(令和7年度~令和17年度)

問合せ先:課長 向山 電話:046-225-2756

- 病院事業会計負担金（重点対策加速化事業分） <<新規>> （国庫等補助事業）

【経営管理課】（60,000千円）

国の重点対策加速化事業交付金を活用し、市立病院内の照明設備のLED化を行います。

- ※ 病院事業会計における総事業費：121,000千円
（うち60,000千円は国庫補助金を活用）

問合せ先：課長 小路 電話：046-225-2504

- 小学校木質空間づくり事業費 <<新規>>

【記者会見】

【農業政策課】（4,000千円）

地域木材の利用拡大と子どもたちの豊かな教育環境づくりのため、小学校室内空間の木質化に向け基本設計を進めます。

- ※ 令和6年度は2校を対象に実施予定

問合せ先：農林・鳥獣対策担当課長 山下 電話：046-225-2812

企業誘致や市内産業の振興など産業分野の取組

- 生産性向上・賃上げ応援補助金 <<新規>>

【産業振興課】（6,000千円）

賃上げと生産性向上のための設備投資を行った中小企業に対して、設備投資等に要した費用の一部を補助することで、中小企業が生産効率を高めながら従業員の賃上げを実現できるよう支援します。

- ※ 国の業務改善助成金の補助対象経費の1/10、上限額60万円

問合せ先：課長 中村 電話：046-225-2807

- 人材確保支援事業費補助金 <<新規>>

【産業振興課】（3,400千円）

人材確保に主体的に取り組む中小企業を支援するため、企業の価値や魅力、取組などをPRする就職フェアへの出展や就職・転職情報サイトへの掲載に対する補助を新たに実施します。

- ※ 補助率1/2、上限額20万円

問合せ先：課長 中村 電話：046-225-2807

その他

- 魅力発信事業費 <拡大>

記者会見

【広報課】（40,285千円）

本市の魅力、施策等を市内外に広く周知するため、PR動画の作成や広告事業に取り組むとともに、シティプロモーションの推進に向けた事業を実施し、効果的な情報発信に取り組めます。

問合せ先：課長 原田 電話：046-225-2046

- 総合計画策定事業費 <新規>

【企画政策課】（7,575千円）

行政運営を総合的かつ計画的に進めるためのまちづくりの指針となる新たな総合計画を策定します。

問合せ先：課長 梅落 電話：046-225-2456

- 市制70周年記念事業費 <新規>

（23,253千円）

記者会見

- 市制70周年記念事業費補助金 <新規>

（500千円）

【企画政策課】

令和7年2月1日に市制施行70周年を迎えるという大きな節目を市全体で祝うため、厚木愛があらわれる新たなあつぎの実現に向け記念事業を実施するとともに、記念事業を実施する団体等に対し補助金を交付します。

問合せ先：課長 梅落 電話：046-225-2456

- 成人歯科健康診査事業費 <拡大>

【健康づくり課】（46,114千円）

40歳以上を対象に行っていた歯科健康診査について、20歳及び30歳を対象に加えることにより、生涯を通じた健診の機会を確保し、歯及び口腔の健康の保持・増進を図ります。

問合せ先：課長 益子 電話：046-225-2205

• 成人保健予防接種事業費 <拡大>

記者会見

【健康づくり課】(236,235千円)

50歳以上を対象とした带状疱疹予防接種費用の一部助成を新たに開始します。

※ 带状疱疹予防接種費用助成限度額

生ワクチン：5,000円、不活化ワクチン：10,000円(2回)

※ 令和5年度の定期予防接種事業及び任意予防接種事業を、成人保健予防接種事業費及び母子保健予防接種事業に組換え

問合せ先：課長 益子 電話：046-225-2205

• 病院事業会計重点施策負担金 <拡大>

記者会見

【経営管理課】(250,000千円)

急性期医療の充実、がん診療の充実、小児・周産期医療の充実という三つの重点施策を推進する上で、新たに救急科専門医を拡充することにより、市民の皆様から頼られる救急医療体制の確立に、より一層取り組みます。

問合せ先：課長 小路 電話：046-225-2504

• 厚木北公民館整備事業 <継続> (国庫等補助事業) 53,588千円 記者会見
厚木北公民館整備事業(継続費) <継続> (国庫等補助事業)

682,291千円 記者会見

【社会教育課】735,879千円

令和7年2月の厚木北公民館の完成に向け、本体工事、空調工事、衛生工事等を進めます(リニューアルオープンは令和7年4月を予定。)

問合せ先：課長 長塩 電話：046-225-2516